

タイトル「2020年度 観光学部シラバス」、フォルダ「2020年度 観光学部シラバス」  
シラバスの詳細は以下となります。



|                |   |      |    |
|----------------|---|------|----|
| 科目名            | 観光プロデュース論D  |      |    |
| 担当教員           | 山田 桂一郎 出口 竜也  |      |    |
| 対象学年           | 1年  | クラス  | T1 |
| 講義室            |   | 開講学期 | 前期 |
| 曜日・時限          | 集中  | 単位区分 |    |
| 授業形態           | 講義  | 単位数  | 2  |
| 準備事項           |   |      |    |
| 備考             |   |      |    |
| 科目名(英語表記)      | Tourism Production D  |      |    |
| 授業の概要・ねらい      | <p>この講義は、私(山田桂一郎)のスイス・ツェルマット観光局を中心にヨーロッパ各地で実践してきたマーケティングの経験や、内閣府・国土交通省・農林水産省認定の「観光カリスマ」や総務省「地域力創造アドバイザー」として国内のさまざまな地域でビジネスモデルを確立し、事業化を推進してきた実績等をベースにした実践的な講座として開講されるものです。単なる観光産業の振興だけではなく地域の総合産業化と活性化、持続可能で自立した地域経営のあり方、体制・組織化、人材育成、売れる商品化、CSR等について講義します。内容は多岐にわたりますが、たくさん事例を盛り込み、できる限りわかりやすく説明をしたいと考えています。</p> <p>【日程:9月1日～4日(予定)】</p>   |      |    |
| 授業計画           | <p>①ガイダンス<br/>②ヨーロッパにおける観光産業と地域経営(1)<br/>③ヨーロッパにおける観光産業と地域経営(2)<br/>④日本における観光・地域振興の現状と課題(1)<br/>⑤日本における観光・地域振興の現状と課題(2)<br/>⑥ツーリズムによる地域振興のための体制、組織化と人材育成(1)<br/>⑦ツーリズムによる地域振興のための体制、組織化と人材育成(2)<br/>⑧着地型観光商品の必要性(1)<br/>⑨着地型観光商品の必要性(2)<br/>⑩ツーリズム・マーケティング(1)<br/>⑪ツーリズム・マーケティング(2)<br/>⑫ディスティネーション・マネジメントの戦略と戦術(1)<br/>⑬ディスティネーション・マネジメントの戦略と戦術(2)<br/>⑭ディスティネーション・マネジメントの戦略と戦術(3)<br/>⑮まとめ+試験</p> |      |    |
| 到達目標           | 観光・地域振興にかかわるディスティネーション・マネジメントを総合的に習得しながら、観光地がいかんして形成されていくのかを体系的に学ぶことを目標とします。  |      |    |
| 成績評価の方法・基準     | 期末試験で評価する予定です。詳細は、授業の際にあらためて説明します。  |      |    |
| 教科書            | 藻谷浩介・山田桂一郎(2016)『観光立国の正体』新潮新書 ISBN-10: 4106106922   |      |    |
| 参考書・参考文献       | 使用しません  |      |    |
| 履修上の注意・メッセージ   | 集中的に講義を行うので、全日程出席が前提です。休まず、遅刻せず、また中途退会せず、しっかりと聴講し、じっくりと考え抜いてください。   |      |    |
| 履修する上で必要な事項    | 観光にかかわるさまざまな事象に関心を持って受講してください。  |      |    |
| 履修を推奨する関連科目    | 観光経営関連の科目   |      |    |
| 授業時間外学修についての指示 | しっかりと復習して翌日の授業に臨んでください。   |      |    |
| その他連絡事項        |   |      |    |
| 科目ナンバリング       | T2285D04J   |      |    |
| 授業理解を深める方法     | なし  |      |    |
| オフィスアワー        | 非常勤講師であるため、授業前後の対応のみとなります。  |      |    |